**令和６年能登半島地震の被災地への住民帰還対策緊急プロジェクト**

**(A)福祉サービス事業者用**

**(様式2-2)**

**事業計画説明書**

|  |
| --- |
| ＜記入上の注意＞  ・こちらは（様式2-1）事業計画書では把握できない事業内容の詳細をご記入いただくものです。  ・事業計画書や資金計画書などと整合性がとれるように詳細をご説明ください。  ・事業のイメージが伝わるように、図表や写真を適宜挿入していただいて結構です。  ・文字数は目安です。全体で6～7ページにおさまるように調整してください。 |

**助成申請概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名（主） |  |
| 申請事業の概要  （600字以内）  ※（様式2-1）事業計画書のⅡ.事業概要の「事業概要」の欄と同一としてください。  ※採択された場合には、事業概要として公表の対象となります。 |  |
| 助成申請額 | 円 |
| 事業期間 | 西暦　　2026年3月　～　2027年2月末まで　（※最長1年間となります） |

**団体概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名（監事団体） |  |
| 団体所在地 |  |
| これまでの主な活動場所 |  |
| 活動年数 | 年　（※1年未満は四捨五入） |
| 職員数 | ①有給職員数：　　　人　　②無給職員数：　　人（※ボランティアを含む） |
| 前事業年度の財政規模 | 西暦　　　　　年度決算額（　　　　年　　月～　　　年　　月）  ①収入：　　　　　　円　　　②支出：　　　　　　円 |
| コンソーシアム申請 | **無**　　　**有**　（構成団体名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**事業内容**

**１　申請する事業区分を選んでください。**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | 該当する項目に○を入力 |
| **（A）福祉サービスの再建または新規開所を行う事業者** | ○ |
| **~~（B）新たな住まいのあり方の提案を行う事業者~~** | ― |

**２　実施する福祉サービスの種類を選んでください。**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | 実施する項目に○を入力 |
| **① 介護保険サービスに関わる事業** |  |
| **② 障害福祉サービスに関わる事業** |  |
| **③ 保育所や認定こども園などに関わる事業** |  |
| **④ その他、地域で特に不足する福祉や教育に関わる事業** |  |
| **上記で選択した事業の具体的なサービス区分を教えてください**  ※（例）介護保険のデイサービス、障害福祉のグループホームなど | |

**３　これまでの福祉サービスの実施状況**

|  |
| --- |
| **設問** |
| **これまで事業実施地域においてどのような福祉サービスを行ってきたか、またそれを通じて地域にどのような貢献をしてきたか教えてください ＜600字程度＞**  ※サービスの種類や活動年数、人数等も含めて実績を教えてください。 |
| **能登半島地震等により、福祉サービスの提供にどのような被害を受けたか教えてください ＜300字程度＞** |
| **震災後、事業実施地域ではどのような福祉サービスが不足していると認識していますか ＜400字程度＞**  ※そう感じる理由、このまま放置すると地域はどうなるかも含めて申請者の見立てを教えてください。 |

**５　相談支援活動の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **設問** | **回答欄** |
| **相談支援の方法** | 常設相談窓口設置 ／ 相談会の開催／  訪問型相談 ／ その他 |
| **相談の対象地域** | ○○市○○地域、○○地域 |
| **相談支援活動の実施頻度・回数など** | 月に平均○回、助成期間中に合計○回 |
| **相談の対象となる人数** | 月に平均○人、助成期間中に合計○人（目標値） |
| **どのような境遇の方を対象に、どのような相談支援を行いますか ＜500字程度＞**  ※相談を通じて利用者や従事者を確保していくプロセスなども含めて教えてください。 | |
| **自治体や社協、支え合いセンター、士業や専門職、その他民間団体とどのような連携をして相談支援を行いますか ＜400字程度＞** | |

**６　福祉サービスの施設整備**

|  |  |
| --- | --- |
| **設問** | **回答欄** |
| **施設を整備する地域**　※宿舎等を含む | ○○市○○地域 |
| **整備する施設の種類・用途** | デイサービスの活動拠点、グループホームの居室、職員の宿舎、など |
| **施設の確保方法** | 賃貸 or 購入 or 自社所有 |
| **施設の整備方法** | 新築 or 改修 |
| **購入・新築の場合の助成率（想定）**  ※原則として80％を助成上限としていますが、特例により自己負担率が軽減される場合があります。公募要領①別紙AのP5を必ずご確認ください。 | 不動産評価額（想定額）の○○％ |
| **工事着手予定時期** | ○○年○○月頃 |
| **工事着完了定時期** | ○○年○○月頃 |
| **サービス開所予定時期** | ○○年○○月頃 |
| **サービスの利用定員** | ○○人 |
| **助成金を活用してどのような施設整備や福祉サービスを行いますか ＜500字程度＞**  ※どんな建物を活用するのか、改修後の利用方法、サービスや利用者の特徴等も含めて教えてください。 | |
| **施設整備により地域で不足する福祉ニーズにどう応えることができますか、また地域全体の発展にどのように寄与することができますか＜300字程度＞**  ※開所する福祉サービスの利用者を確保する見込みも含めてご説明ください。 | |
| **事業の実施にあたり自治体と連携や調整していることがありましたら教えてください。＜300字程度＞** | |

**７　担い手の確保、緊急雇用支援**

|  |  |
| --- | --- |
| **設問** | 回答欄 |
| **実施する福祉サービスにおける雇用従業員数** | ○○人 |
| **住まいの支援を受ける人数（宿舎入居・家賃補助など）** | ○○人 |
| **緊急雇用支援（賃金助成）の対象者数** | ○○人 |
| **福祉の従事者や担い手を確保するためにどのような工夫やアイデアがありますか ＜400字程度＞** | |
| **緊急雇用支援（新規雇用者への賃金助成）を行う場合の支給の考え方を教えてください。＜400字程度＞**  ※対象者の種類や人数、対象となる賃金や法定福利費の範囲、支給期間なども含めて教えてください。 | |

**８　助成終了後の事業の継続可能性を教えてください ＜400字程度＞**

（様式8.収支計画書の内容も踏まえて、経営面・体制面で現実的な見込みをご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

**９　助成終了時の目標と、もたらしたい変化 ＜各400字程度＞**

（（様式2-1）事業計画書の「Ⅳ.事業設計の欄」の短期アウトカムやアウトプットに記入できない場合はこちらで説明してください）

|  |  |
| --- | --- |
| **①助成終了時の具体**  **的な目標** |  |
| **②被災地や被災者にもたらしたい変化**  **（目標とする状態）** |  |

**10　事業実施スケジュール ＜300字以内＞**

（主な活動の項目について、時系列になるようにスケジュールをご記載ください。）

|  |
| --- |
| 2026年3月　○○  2026年4月　○○ |

**11　予算の概要**

※様式3.資金計画書に記載した内容を以下の区分に沿って合計額を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | 予算額 |
| **被災者への居住相談支援費（相談員や士業謝金など）** | ○○円 |
| **施設整備費（工事費・設計費など）** | ○○円 |
| **開所にかかる経費（備品購入・手数料など）** | ○○円 |
| **担い手の確保・住まいの提供費（移住支援・社宅の提供など）** | ○○円 |
| **緊急雇用促進対策費（新規雇用スタッフの賃金助成）** | ○○円 |
| **事務局費（管理的経費）** | ○○円 |
| **その他の経費** | ○○円 |
| **合計（事業費総額）** | ○○円 |

※大まかな分け方で構いません。どの費用がどの項目に含むかは任意でご判断ください。

**12　公募要領① P5に記載する【審査における重点評価ポイント】について補足説明があればご記入ください。**

|  |
| --- |
|  |